

コミュニティ壬生野 第44号

壬生野地域まちづくり協議会広報

2009(平成21)年1月1日発行

平成21年 年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。皆様お揃いでよいお年をお迎えのことと思います。

アメリカのサブプライム・ローンに端を発した金融経済危機は、過去に経験したことのない速さと深刻さで、私たちの周辺に押し寄せてきました。お屠蘇気分も向うへ行ってしまいました。

しかしながら、私たちは、自分の生活を守るためには、ただ単に手をこまねているわけにはいかず、従来と異なった凜とした意欲と心構えと生活技術を持って対処しなければなりません。



壬生野地域まちづくり協議会も創設6年目に入りましたので、今年への対応、取り組みについて、3つばかり提言を致したいと思います。

その1つは、新しい内保市政を見極め適切な提言、助言を行うことです。内保市長は、まちづくりには一家言をもっており、必ずや期待に答えてくれる筈であります。

第2に、昨年末12月1日に開設した壬生野地区市民センターの積極的な活用であります。折角の地区市民センターでありますので、住民の住民による住民のために活用される工夫が要請されます。

第3に、いがまち(旧伊賀町 柘植 西柘植 壬生野)の3つのまちづくり協議会の協働作業であります。誕生が同じ時期でありますし、共通部分を多く持っていますので更に協働を進めていきたいものです。

平成20年度の定期総会でも申し上げましたが、更に加えて個人的な体調(左肢の不具合)もあり、会長の職を辞したいと考えております。

壬生野地域まちづくり協議会の草創期から携わって参りましたので、感慨深いものがありますが、今後とも少しでもお役に立つ活動をして参りたいと考えております。

今年も、地域活性化の事業計画が幾つかあります。研究開発の促進を期待しております。

終わりに、年初めから多端の年になりそうではありますが、長年にわたるご協力、ご支援に感謝し、皆様方のご多幸とご健勝を祈念し、まちづくり協議会の発展を信じて年頭のご挨拶といたします。

(会長 山本 和生)



祝 壬生野地区市民センターオープン

「新ちゃんのお笑い人権高座 ～笑顔で暮らす、願いに生きる～」を開催しました

去る12月1日（月）19：30から壬生野地区市民センターにおきまして、壬生野地区市民センターのオープンを祝って、また、「伊賀市差別をなくす強調月間」でもあり、広く市民の皆様にも人権を身近に感じてもらうことを目的とした標記の講演会を開催しました。

講師に落語家の露の新治さんを迎え、「新ちゃんのお笑い人権高座～笑顔で暮らす、願いに生きる～」と題して、ご来館頂いた約80人の人が、差別の不当性をわかりやすく、ユーモアを交えて学習することができました。

また、壬生野小学校の児童が描いた人権ポスターによる「人権ポスター展」を併催し、願いのこもった40点の力作をご覧頂きました。



～笑顔で暮らす、願いに生きる～

- 人権学習の目的は、人が笑顔で生きる為のものである。人権を学ぶことは、笑顔の為の手段でしかない。
- 差別とは「不当なわけへだて」である。
- 1人の人間が生まれてくるには、父と母2人の人間が関係している。その父と母にも父と母がいて35代さかのぼると85億の人が関係している。当時の全人類は約60億人で、人類の先祖は重複している。だから血筋がどうこういうのはおかしい。
- 自分の中に「芯」があれば、自信となって

人を差別しなくても生きていける。

- 「頑張る」を「願生る」と書いて、がんばるとは自分のやりたいこと、願いを持っていきること、また、人は、家族から願われて生まれてきた宝の子である。

第60回全国人権・同和教育研究大会開催が開催されました

去る11月29・30日（土・日）奈良市中央体育館他におきまして、「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立すること」を目的とした標記の大会が開催され、壬生野まちづくり協議会から4人が参加しました。

地元のいがまち同和教育研究会からは、人権劇団まえがわ座、柘植小学校からの実践報告がありました。

約1万4千人の人が集い研究が広がり、深められました。来年は、この三重県で全国大会が開催される予定です。



※ できごとウッチング ※

ヤマギシだより

ー今年は丑年 乳幼児を連れて牛小屋へー



先日花粉症で悩まされていた時、たまたま NHK スペシャル「病の起源 アレルギー～2億年目の免疫異変～」を見ることが出来た。

「花粉症・ぜんそくなどのアレルギーが、近年先進国で激増している。その原因は花粉・ダニの増加、大気汚染と考えられてきたが、意外な原因があることがわかってきた。南ドイツで、農家と非農家の子供の家のホコリを集め、エンドトキシンと呼ばれる細菌成分の量を調べたところ、それが多い農家の子ほど花粉症とぜんそくを発症していなかった。エンドトキシンは乳幼児期にさら

されることが少ないと、免疫システムが成熟できず、アレルギー体質になるとのこと。エンドトキシンの最大の発生源は家畜の糞で、糞に触れることのない清潔な社会がアレルギーを生んだとも言える」という内容になっていた。

世の中は異常なほどの無菌ブームであるが、自然との共生の観点で見直してみるのはどうだろうか。今年が丑年、乳幼児を連れて、ヤマギシの牛小屋にきて、牛さんに触れてみよう。

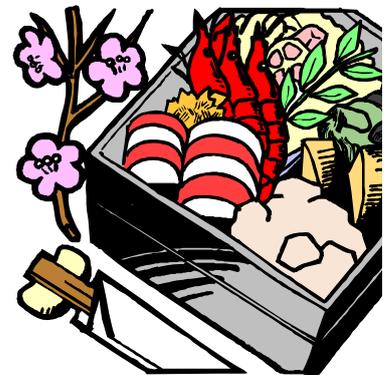
健康コーナー

～ おせち料理の由来 ～

★言葉の由来

「おせち」という言葉はもともと「お節句」が変化したもので、いわゆる五節句に神前にささげる節句料理の総称でした。1年で一番大切なお正月料理だけに「お節」という言葉が残ったといわれています。

お正月におせち料理を食べるのは、正月の三日間女性が休養できるようにとよく言われますが、本来は、神様を迎えている間は物音をたてたり、騒がしくせず、台所で煮炊きをするのを慎むというところからきています。



★おせち料理

田作り(ごまめ)…昔は、稲を植える時に田んぼにコイワシを細かくきざみ、灰に混ぜて肥料にしました。今年もいいお米がとれますように、と願いを込めて、田作りと呼ばれています。

(豊年豊作祈願)

数の子 … ニシンのことを「カド」というので、カドの子がなまって数の子になったと言われて

います。

きんとん … 「金団」と書き、財宝という意味があります。今年も豊かな生活が送れますようにとの願いが込められています。

黒豆 … 家族みんなが今年も1年まめに(元気に)過ごせますように、まめに働けますように、という意味があります。関西風は丸くふっくらと煮ますが、関東風は「しわの寄るまで長生きできるように」としわができるように煮上げます。

昆布巻 … 昆布は「よろこぶ」と同音になることから、おめでたい食材とされています。

煮物 … **ごぼう**…(根野菜なので)一家の土台がしっかりするように。

れんこん…仏教の仏様のいる極楽の池にあるといわれ、けがれのない植物とされて

います。また穴があるので、見通しがよいという意味もあります。

さといも…親芋になると根元に小芋がたくさんできることから、子たくさんを願うお祝い事に使われます。

えび料理…ゆでたり焼いたりすると、えびの背が丸くなることから、腰が曲がるまで長生きできますように、という願いが込められています。

なます…色の白い大根は清らかな生活を願っていただきます。また、大地に根をはるので、家の土台がしっかりして栄えるとも言われています。

伊達巻…卵を使った料理は子孫繁栄の象徴とされています。また、「伊達」とは華やかさ、派手さを形容します。巻物に似ているので、文化発展を願う縁起ものという説があります。

鯛…めでたいに通じる語呂合わせ。江戸時代にはじまった七福神信仰とも結びつき、鯛はおめでたい魚として有名です。

紅白かまぼこ…かまぼこは、はじめはちくわのような形をしていました。やがて江戸時代、様々な細工かまぼこが作られるようになると、祝儀用として欠かせないものになっていきました。

金平ごぼう…江戸時代の浄瑠璃の坂田金平武勇伝の豪傑金平にちなんで、滋養たっぷりのごぼう料理を「きんぴらごぼう」と呼ぶようになり、強さと丈夫さを願いました。

◎おせち料理には色々な意味が込められています。ご家族と一緒にいただくときの話題にしてはいかがでしょうか？

藪田委員

お知らせ

☆チャリティバザーの結果について

去る10月25日(土)～26日(日)、西柘植公民館で開催されましたチャリティバザーの結果についてご報告申し上げます。

出展件数は1,269件、売上合計額113,960円、文具・弁当代等の支出額2,496円、チャリティ残高111,464円でした。

収益金の内111,000円は、伊賀市社会福祉協議会(伊賀支所管内の愛の里デイサービスセンター、地域デイサービスセンター山畑、地域デイサービスセンター岡鼻)へ寄付いたしました。

また、残金464円は西柘植地域まちづくり協議会(事務局:西柘植地区市民センター)で保管しています。

なお、出展にあたりましては、各地域の皆様方からのご協力、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。



編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

昨年、アメリカのサブプライム・ローンに端を発した「世界金融危機」は、100年に1度の深刻な事態ということですが、その影響が日本へも押し寄せています。一日も早く回復することを願わずにはられません。

◇◇◇◇ ご意見・お問い合わせは、下記までお寄せ下さい。 ◇◇◇◇

発行 壬生野地域まちづくり協議会 広報公聴実行委員会
事務局 三重県伊賀市川東4539番地の4 壬生野地区市民センター内
Tel (45)8900 ・ Fax:(45)8901
E-mail tokimeki@ict.ne.jp URL <http://www.mibunet.net>

※ 12月より、まちづくり協議会の電話番号、FAX番号が変わりました。